

## 第75回 研究倫理審査委員会【議事要旨】

日時 平成28年2月10日（水）午後15時00分～午後16時30分  
場所 本学 大会議室  
出席者 (外部委員) 内藤 富夫 委員  
三代 美知子 委員（欠席）  
三宅 孝之 委員（欠席）  
(内部委員) 若崎 淳子 委員長  
佐藤 公子 委員  
橋本 由里 委員  
秦 幸吉 委員（途中退席）  
藤田 小矢香 委員（途中退席）  
(記録) 宇原 均（事務室管理課）

### 〈議事〉

#### 1. 平成28年1月提出申請書（2件）の審査について

##### 1) No. 175

申請者：吾郷美奈恵

課題名：看護学生の保健師志向の現状と課題

結果：【条件付き承認】とする。

なお、結果を伝える際に、以下のことを条件として申し添えた。

- ・審査の途中で回答のあった部分的な修正の他、アンケート原本などデータ管理の方法、対象者に対しての配慮について記載をお願いします。

(主なヒアリング内容)

(委員) 研究を行う3つの大学でそれぞれ倫理審査委員会の承認を受けるのか？

(申請者) 3つの大学でそれぞれ必要な手続きを経る。

(委員) 計画書の中で記載されている選抜試験とは？

(申請者) 保健師の試験は希望者が全員受験可能とは限らない。当学のように選抜の試験を実施するところがある。

(委員) 調査票の番号が6の後4に戻っている。また10番目の設問について選択肢は7つあるが回答を記載する部分が5つしかないので修正を

(申請者) 指摘いただいた部分も含め表現を改めたいところがあるので修正する。

(委員) 調査依頼は各大学に行うのか？

(申請者) そうである。

(委員) 研究期間が長い理由は？

- (申請者) 保健師は本学では本年5名で少ない。結果を貯めないといけないし、男女別の結果を見るために3年の蓄積が必要と思っている。
- (委員) データ保管はどうするのか？
- (申請者) 全体の管理は一括して私で行う。
- (委員) アンケートの原本の管理について記載されていないのでそのあたりは記載をお願いしたい。
- (申請者) 修正する。
- (委員) 4年次生の3月は多忙と思うがどのような配慮をされるのか？
- (申請者) 自由意思で有り強制で無いことを説明する。国家試験終了を待って実施する。依頼文書の最初に『卒業を控え多忙の折申し訳ありませんが・・・』の旨の文章を入れる。事前にメールで送っておくなど準備できる期間を設ける。
- (委員) 計画書では、依頼文書について『研究者と研究代表者の連絡先を明記する』となっているが、代表研究者しか記載されていない。
- (申請者) 計画書を修正します。
- (委員) P5④に中止について記載されているが、『参加者が途中で同意を翻した場合』や『身体に侵襲があった場合』も追記すること。
- (申請者) 記載する。
- (委員) 質問票の回答を点数化した結果、うつなど支援が必要であることが判明する人がいる。その方に対してどのような支援を行うのか配慮が必要。
- (委員) 支援の有無、方法については、研究メンバーだけでなく、心理学の専門の先生などへも相談すること。
- (申請者) 相談を行う。

#### 1) No. 176

申請者：秦 幸吉

課題名： 女子大学生における月経困難症の現状に関する調査

結果：【承認】とする。

- (委員) 無記名ではないのはなぜか？
- (申請者) 2年前に同様の調査では記名式で承認いただけたことと、希望の方にはしかるべき先生にコンサルトすることを考えており記名とした。その旨は口頭で説明する。

## 2. 次回委員会の開催日について

次回（第76回）委員会は、本来の第2木曜日が3月10日（木）となる。午前中が卒業式のため、もし都合が悪くなった場合は改めて調整する。

～ 以上 ～

議事記録者名(事務室管理課：宇原 均)